

2017 年 1 月 27 日

広島県安佐南警察署
署長 松尾 享 様

要 望 書

(「ゾーン 30」2 年目に向けて)

沼田町伴地区コミュニティ推進協議会
会長 桑原 一之

広島市安佐南区伴地区は昨年度から、伴学区町内会連合会を中心に「安全・安心
伴の道づくり計画＝『ゾーン 30』を目指して」プロジェクトを立ち上げ、「ゾーン
30」の展開に取り組んでいます。広島市の「区の魅力と活力向上推進事業補助金」
を受けながらの、行政・警察・住民が一体となつての交通安全運動です。

平成 28 年 7 月に第 1 段階として「三城田地区」が県公安委員会から正式に「ゾ
ーン 30」の地域指定を受けて実施されたのを手始めに、

①安佐南警察署から「優先度Ⅱ」地域にあげられた「大原、役神地区」への「ゾ
ーン 30」実施を平成 29 年度の当面の目標とする

②「ゾーン 30」が必要と思われる新たな地域への拡大

③さらには伴東学区との連携によって、伴地区全域にこの運動を拡大してい
くという方向で連携協議に入っています。

この取り組みは貴警察署、安佐南区役所の全面的なご指導、ご支援を頂きながら
進めておりまして、今後さらに各方面のご理解を頂きながら運動を強めていき
たいと思っております。

貴警察署におかれましては更なる必要施策の実施にご尽力を賜りますようお願い
申し上げます。

私どもの「『ゾーン 30』2 年目に向けて」計画の概要は下記の通りです。どうぞ
宜しくお願い申し上げます。

記

【2 年目（29 年度）に向けての課題】

- ①安佐南警察署から「優先度Ⅱ」地域とされた大原、役神地区への「ゾーン 30」地
域指定の実現
- ②「優先度 1」で指定された三城田地区の一層の安全対策の実施
- ③29 年度以降に「ゾーン 30」を実施する必要がある地域の選定
- ④伴東学区社会福祉協議会との連携についての協議
- ⑤「ゾーン 30」とは別に安全対策の緊急性の高い箇所への対策の実施
- ⑥伴小学校の通学路で対策が必要な箇所は特に急ぐ
- ⑦西風新都計画に盛られた外環状線など主要幹線道路の建設の要望